一ッの西国にて上方衆の味方
利運行べく山形なるも皆〻力を尽し
一ッ申せるごとく所詮こゝ心安く考へ
帰るべきなれば彼地発ゝ
家〻室水の諸公ゝ和睦根を
切るべく相〻ゝ二度相業
古代ゝ文へ〻事行べ一陣能破殘堂
全く亡ぶべ必勝なるべ一殺ゝ味方

勝兵を以山形を責亡ん申伺の新人有
るべきや只堂徒らに月日を安
主水はすでに雪の海を倫ん義光
八幡宮に神に威を求ん文義を祈り大
将なる宗牛海延安に光場なる
ものあり長上に高量なる作事法
八他国に出陣とゝ義光に文義を祈
るべ海延安に陳を切